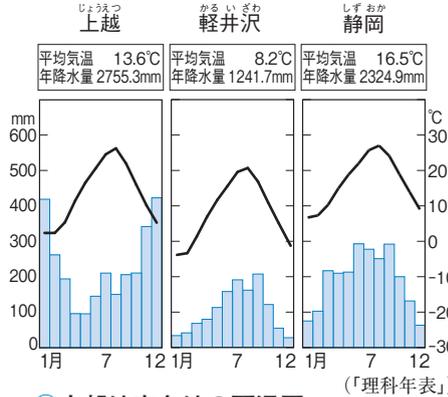
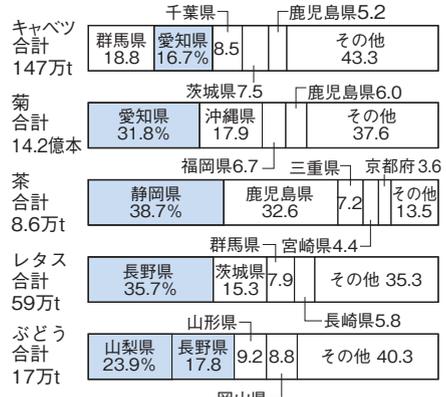




▲A 中部地方の姿



▲B 中部地方各地の雨温図



(2018年) (農林水産省資料)

▲C 主な農作物の県別生産量

1 中部地方の自然環境 (図表のワーク①~⑧) 教科書 P.208・209

- 地形…日本アルプスや富士山により東海・中央高地・北陸に分けられる。中央高地は盆地が点在、東海や北陸に濃尾平野などの平野。
- 人口…名古屋大都市圏に集中。
- 気候…東海は温暖な気候だが、風水害が発生することがある。中央高地は冷涼な気候。北陸は豪雪地帯で、雪害も発生。

2 日本の工業の中心地, 東海 (図表のワーク⑨~⑭) 教科書 P.210・211

- 工業…中京工業地帯は自動車工業中心、下請けの関連工場が集まる。鉄鋼、化学、窯業もさかん。東海工業地域で輸送機械や楽器、製紙。名古屋港や中部国際空港があるので、輸送に便利。
- 自動車工業の課題…国内販売台数が減少し、アジアやヨーロッパの自動車メーカーとの競争が激化。競争力維持をめざす。

3 交通網の整備と中央高地の産業 (図表のワーク⑰~⑳) 教科書 P.212・213

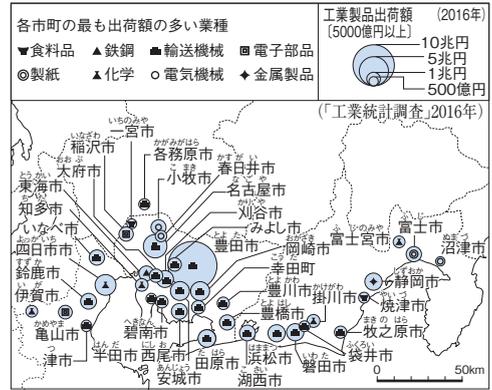
- 農業…浅間山や八ヶ岳周辺で高原野菜、甲府盆地や長野盆地の扇状地に果樹園。高速道路や保冷車の普及で、大消費地に新鮮なまま出荷。
- 工業…諏訪湖周辺で精密機械工業→電子部品や自動車部品。
- 観光業…自然を生かした避暑地、リゾート地。観光客は増加、宿泊客は減少。低公害のシャトルバスを導入。

4 自然環境からみた北陸の農業や工業 (図表のワーク㉑~㉔) 教科書 P.214・215

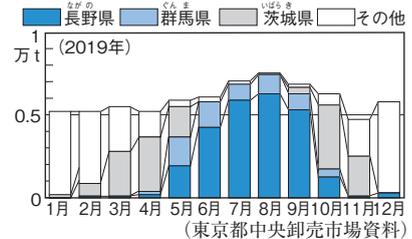
- 農業…稲作がさかん。冬が長いので水田単作の農業が中心。広い平野と豊富な雪どけ水を利用。銘柄米が有名。
- 工業…伝統産業や地場産業が発展。北陸工業地域で金属・化学。
- 電力…水量豊富な河川にダムをつくり水力発電。新潟県や、福井県の若狭湾沿岸に原子力発電所。

5 消費地と結びつく農業・漁業の戦略 (図表のワーク⑮・⑯) 教科書 P.216・217

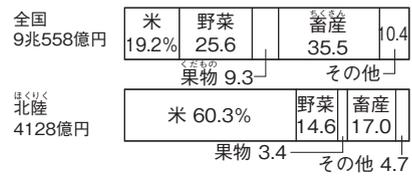
- 茶の生産…静岡県の牧ノ原や磐田原。茶を使った商品の開発や外国への輸出に力を入れる。
- 園芸農業…渥美半島→キャベツ・メロン・電照菊。電照菊は、成長を遅らせて出荷時期をずらす抑制栽培。
- 漁業…焼津港は遠洋漁業がさかん。高速道路に近く、大消費地への輸送に便利。



▲D 東海とその周辺の工業



▲E レタスの県別入荷量

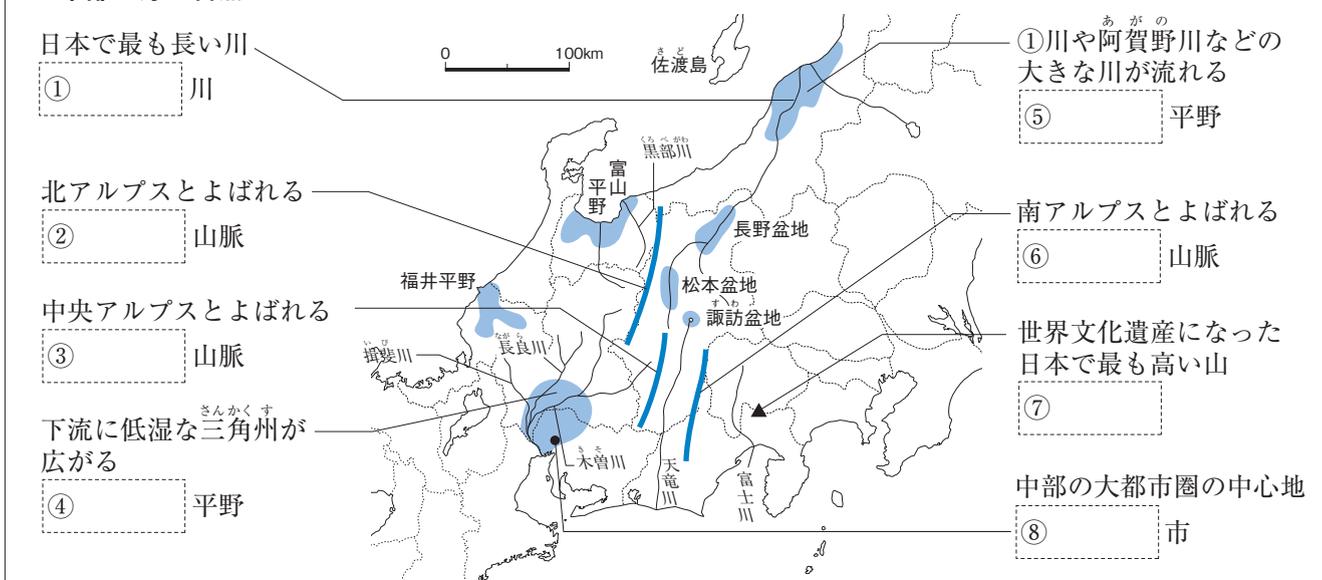


▲F 北陸と全国の農業生産額

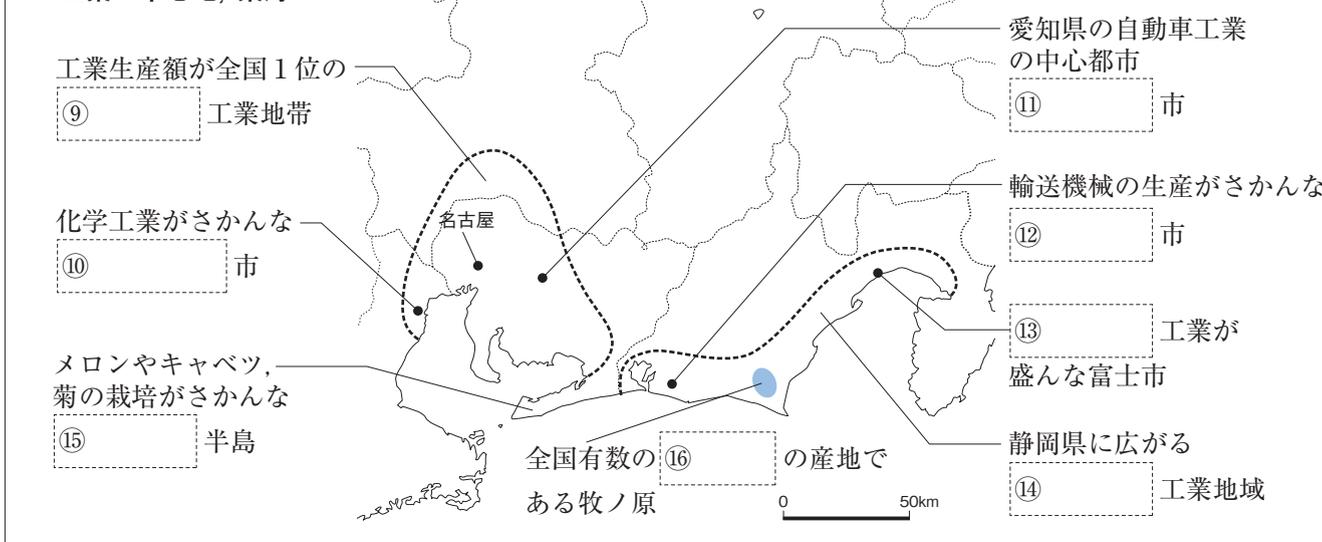
☑ 図表のワーク

学習のまとめを見て  
図表を完成させよう

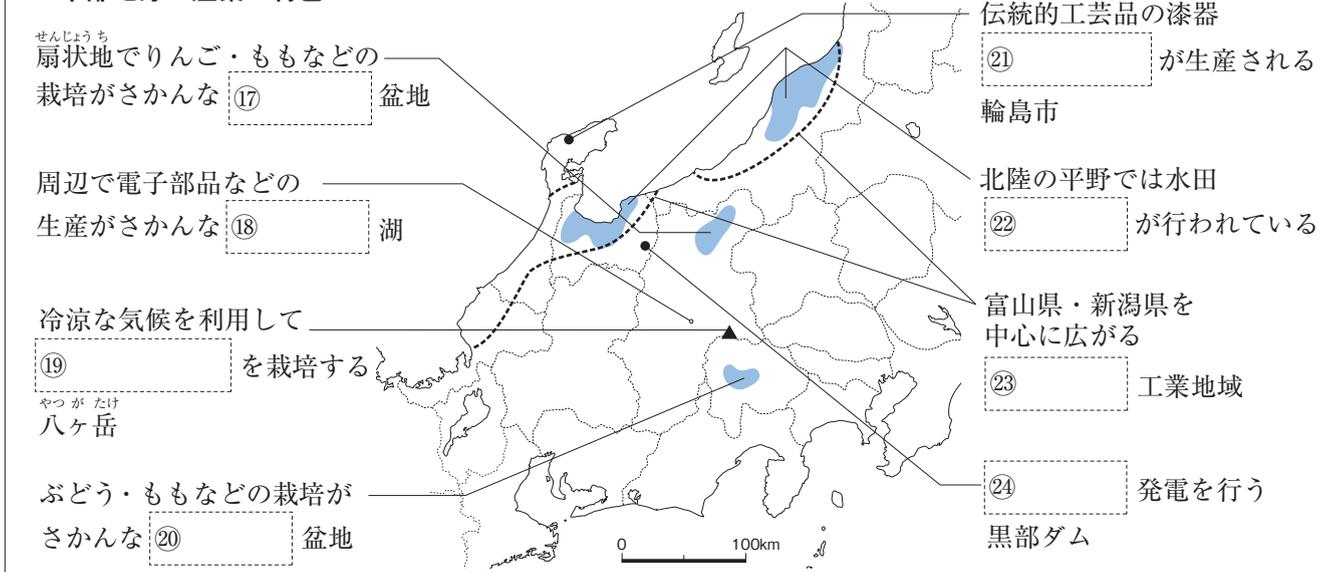
中部地方の自然や人口



工業の中心地、東海



中部地方の産業の特色



## 確認問題

→類題演習 P.117

**1 中部地方の自然環境** 次の文中の□にあてはまる語句を書きなさい。

- (1) 中部地方は、東海・□・北陸の3つの地域に分けられる。 ( )
- (2) 飛驒<sup>ひだ</sup>山脈・木曾<sup>きそ</sup>山脈・赤石<sup>あかいし</sup>山脈を総称して□という。 ( )
- (3) 木曾川・長良川・揖斐川によってつくられた□平野には、村と水田を水害から守るためにつくられた輪中<sup>わじゅう</sup>が見られる。 ( )
- (4) 東海には、名古屋<sup>なごや</sup>市を中心とする□<sup>けん</sup>圏がある。 ( )
- (5) 北陸は積雪が多く、大雪によって□に見まわれることがある。 ( )

**2 日本の工業の中心地、東海** 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで書きなさい。

- (1) 愛知県を中心に広がる〔阪神 中京〕工業地帯は、日本一の工業製品出荷額をほこる。 ( )
- (2) 愛知県を中心に広がる工業地帯では自動車工業がさかんで、〔瀬戸 豊田〕市には関連工場が集まる。 ( )
- (3) 東海では、名古屋・〔大阪 京都〕・東京の三大都市と交通の結びつきが強く、部品や製品の輸送・出荷に有利であったことから工業が発展した。 ( )
- (4) 愛知県を中心に広がる工業地帯では、生産した自動車を〔名古屋港 中部国際空港〕から輸出している。 ( )

**3 交通網の整備と中央高地の産業** 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで書きなさい。

- (1) 浅間山<sup>あさま</sup>や八ヶ岳<sup>やつがたけ</sup>の周辺では、〔温暖 冷涼〕な気候を利用した高原野菜<sup>さいばい</sup>の栽培がさかんである。 ( )
- (2) 甲府盆地<sup>こうふんち</sup>や長野盆地<sup>さんかくす</sup>の〔三角州 扇状地<sup>せんじょうち</sup>〕では果樹栽培がさかんである。 ( )
- (3) 諏訪湖<sup>すわ</sup>周辺の工業は、精密機械工業から電子部品や〔自動車部品 船舶〕を生産する工業に変化してきている。 ( )
- (4) 交通の発達により、中央高地では〔観光客 宿泊客〕は減っている。 ( )

**4 自然環境からみた北陸の農業や工業** 次の文中の〔 〕から最も適する語句を選んで書きなさい。

- (1) 北陸地方の農業生産額を見ると〔野菜 米〕の割合が約60%である。 ( )
- (2) 北陸では、〔夏 冬〕の間に農業ができないため、(1)だけをつくる農業が中心となっている。 ( )
- (3) 北陸では伝統産業や地場産業が発展し、〔福井県鯖江<sup>さぼえ</sup> 石川県輪島<sup>わじま</sup>〕市は眼鏡枠<sup>わく</sup>の生産が有名である。 ( )
- (4) 新潟県や福井県の若狭湾<sup>わかさ</sup>の沿岸部には多くの〔水力発電所 原子力発電所〕がある。 ( )

**5 消費地と結びつく農業・漁業の戦略** 次の□にあてはまる語句を書きなさい。

- (1) □の栽培は、静岡県や鹿児島県でさかんである。 ( )
- (2) 植物の成長を遅らせて、出荷時期をずらす栽培方法を□という。 ( )
- (3) 静岡県の□港は、遠洋漁業の代表的な漁港である。 ( )

## 練習問題

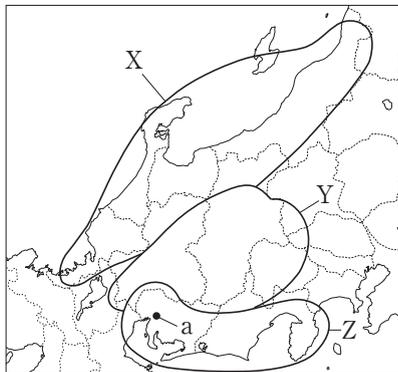
1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中のX～Zの地域のようにす次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア 日本アルプスがあり山がちで、あいだに盆地がある。

イ 日本最長の信濃川の下流に平野が広がる。

ウ 木曾川・長良川・揖斐川が形成した平野に輪中が見られる。



- (2) 中部地方の産業について述べた次の文中の

A～Dにあてはまる語句を、あとの〔 〕からそれぞれ選んで書きなさい。

Xの地域では雪どけ水が豊富でAがさかんである。Yの地域は涼しい気候を利用したBの栽培や、盆地での果樹栽培がさかんである。Zの地域は園芸農業や工業がさかんで、西にC工業地帯や東にD工業地域がある。

〔 稲作 畑作 近郊 高原野菜 中京 東海 北陸 〕

- (3) 地図中のaの都市を中心に広がる大都市圏を何というか、答えなさい。

1 学習のまとめ ①～④

(1) X \_\_\_\_\_

Y \_\_\_\_\_

Z \_\_\_\_\_

(2) A \_\_\_\_\_

B \_\_\_\_\_

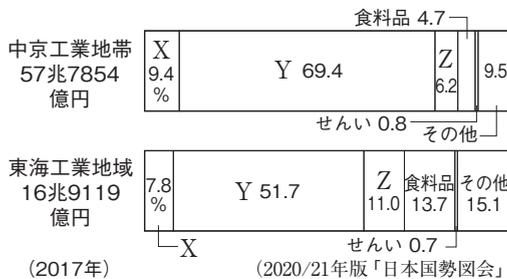
C \_\_\_\_\_

D \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_ 大都市圏

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右のグラフは、中京工業地帯と東海工業地域の製造品出荷額割合を示している。グラフ中のYにあてはまる、自動車工業などが含まれる工業を答えなさい。



- (2) 中部地方の産業についての説明としてあてはまらないものを、次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 北陸では冬期の農家の副業から伝統的工芸品が生まれ、受け継がれている。

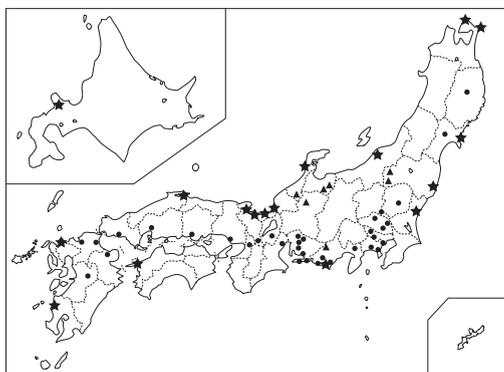
イ 中央高地は三大都市圏に近い上、交通が整備されたことで観光業が発達した。

ウ 東海は三大都市と交通の結びつきが強いことから、園芸農業が発達した。

エ 中部地方の工業は東海中心で、北陸や中央高地には工業地域はない。

- (3) 右の地図中の●, ▲, ★は、何の分布を示しているか。次の〔 〕からそれぞれ選んで書きなさい。

- 〔 食料品工場 自動車工場  
製鉄所 製紙工場  
石油化学コンビナート  
火力発電所 水力発電所  
原子力発電所 地熱発電所 〕



2 学習のまとめ ②～⑤

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) ● \_\_\_\_\_

▲ \_\_\_\_\_

★ \_\_\_\_\_

## Key プラス

1 中部地方について述べた次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

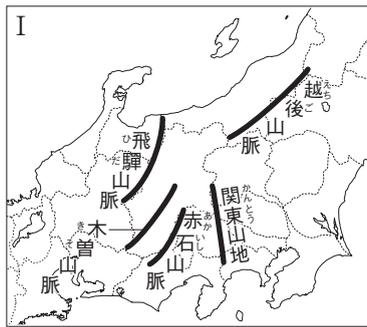
中部地方は  ・  ・  という3つの地域に区分される。3つの地域は自然条件も異なり、独自の文化や産業が発達し、<sup>①</sup>他地域との交流をもつにいたった。 は <sup>②</sup>園芸農業がさかんで、工業の中心地であり、 は高原野菜や果樹栽培のほか、<sup>③</sup>観光にも力を入れている。また では <sup>④</sup>水田単作が行われ、伝統産業や地場産業がさかんである。

(1) 文中の  ~  について、次の問いに答えなさい。

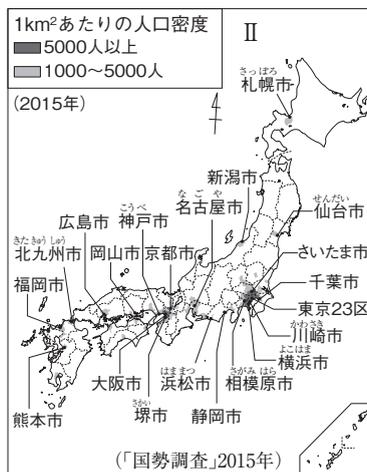
①  ~  にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

②  ~  のうちの2つの地域にまたがっている県を答えなさい。

(2) 下線部③について、 の地域は西部が近畿地方、東部は関東地方と結びつきが強い。なぜ同じ地域でも結びつきの強い地域が異なるのか、その理由を、右の資料Iを参考にして「山脈」と「交通」という語句を用いて、簡単に書きなさい。



(3) 下線部④について、園芸農業は宮崎県や南四国でもさかんである。これらの地域と の地域の園芸農業を比較したとき、 の地域のほうが有利であるのは、どのような地域に近いという点か。資料IIを参考に答えなさい。

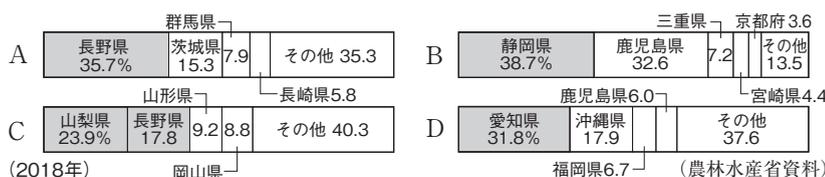


(4) 下線部⑤について、 の地域の観光について述べた次の文中の  ・  にあてはまる語句を答えなさい。

の地域では、観光客数が するいっぽう、宿泊客は している。これは交通の発達により、短時間での移動が可能になったためである。

(5) 下線部⑥について、 の地域で水田単作と伝統産業・地場産業がさかんなことには、この地域の気候が大きく影響している。どのような気候が影響しているか、簡単に書きなさい。

(6) 次のA~Dは、中部地方で栽培がさかんな農作物の県別生産量割合を示したものである。A~Dにあてはまるものを、あとからそれぞれ選んで書きなさい。



[ りんご きゅうり レタス ぶどう 茶 菊 キャベツ ]

1の答え

(1) ① X

Y

Z

② \_\_\_\_\_ 県

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4) あ

い

(5) \_\_\_\_\_

(6) A

B

C

D

ここ得点アップ!

1 次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。

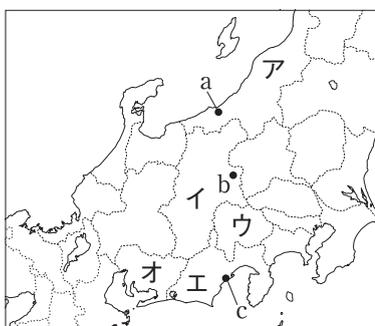


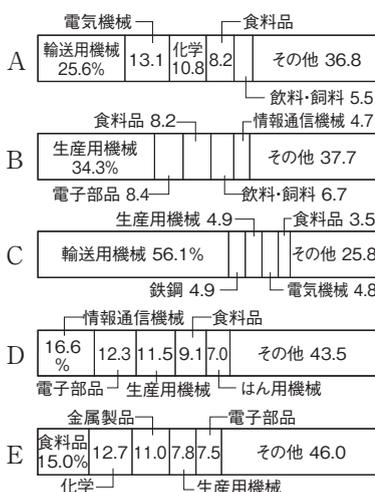
表 (t)

県	りんご	ぶどう	茶	キャベツ	レタス	米
①	…	…	33400	16500	24700	80000
②	142200	31100	…	68800	208900	199000
③	…	4040	…	245600	5690	138000
④	…	2020	…	…	…	628000
⑤	779	41800	…	3390	…	27000

(…は生産量が少ないことを表す。)(2018年) (2020年版「データでみる県勢」)

(1) 表は、地図中のア～オで示したいずれかの県の、主な農産物の生産量を示している。①～⑤にあてはまる県をそれぞれ選び、記号と県名を答えなさい。

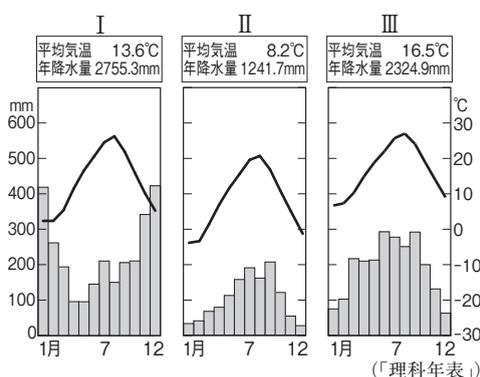
□□①( ) ( ) ( ) 県 □□②( ) ( ) ( ) 県  
 □□③( ) ( ) ( ) 県 □□④( ) ( ) ( ) 県 □□⑤( ) ( ) ( ) 県



(2017年) (2020年版「データでみる県勢」)

(2) 左のグラフは、地図中のア～オで示したいずれかの県の、製造品出荷額割合を示している。A～Eにあてはまる県をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

□A( ) □B( ) □C( ) □D( ) □E( )



(3) 左のグラフI～IIIは、地図中にa～cで示したいずれかの都市の気温と降水量を示している。I～IIIにあてはまる都市を選び、記号で答えなさい。

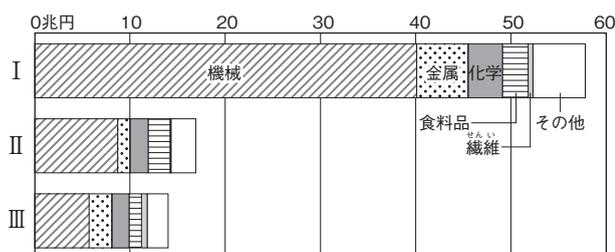
□I( )  
 □II( )  
 □III( )

資料

渥美半島では、温暖な気候と大消費地への輸送の便がよいことから、園芸農業がさかんである。電照菊の栽培が行われており、①人工的に明かりを当てることで、植物の成長を遅らせている。また、この半島には大きな川がないことから、②昔から水不足に悩まされてきた。

2 資料は、愛知県渥美半島について述べている。資料を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線部①のような栽培方法を何というか。 □( )
- (2) 下線部②を解消するために、渥美半島周辺で行われてきたことを、簡単に書きなさい。  
 □( )



(2020/21年版「日本国勢図会」)

3 左のグラフI～IIIは、中部地方に広がる3つの工業地帯・地域の製造品出荷額内訳(2017年)を示したものである。グラフI～IIIにあてはまる工業地帯・地域名をそれぞれ答えなさい。

□I( )  
 □II( )  
 □III( )

# 定期テスト対策 Ⅲ 標準編 Ⅲ

単元8 近畿地方・  
単元9 中部地方

得点

100点

教科書 P.192~219

実施時間のめやす⇒25分

1 次の問いに答えなさい。⇒教科書P.192~205

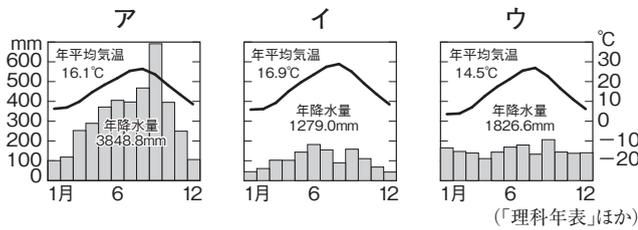
(各3点)

□(1) 右の地図中のXの湖とYの河川の名称を、それぞれ答えなさい。

X( ) Y( )

□(2) 地図中のZの半島では、奥行きのある湾と岬がくり返し、入り組んだ海岸線が見られる。このような地形を何というか。( )

□(3) 次のア～ウは、地図中のA～Cのいずれかの都市の気温と降水量を示している。A～Cにあてはまるものを、ア～ウからそれぞれ選び、記号で答えなさい。



A( ) B( ) C( )

(4) 地図中の京都市について、次の問いに答えなさい。

□① かつて京都市に置かれていた日本の都の名称を答えなさい。( )

□② 次の文中の□□にあてはまる語句を書きなさい。( )

京都市などでは、大都市に向けた農作物を栽培する□□農業が行われている。

(5) 地図中のBの都市について、次の問いに答えなさい。

□① 次の文中の□□P・Qにあてはまる語句を書きなさい。

Bの都市は、江戸時代に日本の商業の中心地であったことから、□P□とよばれていた。現在も西日本の経済の中心であり、地図中の京都市・神戸市を含む□Q□大都市圏が広がっている。

P( ) Q( )

□② Bの都市やその周辺に広がる工業地帯を、何というか。( )

□(6) 右のグラフは、地図中の和歌山県で生産がさかんな、ある農作物の都道府県別生産量割合を示している。この農作物にあてはまるものを、次から選び、記号で答えなさい。

ア りんご イ みかん

ウ ピーマン エ じゃがいも ( )

和歌山県	静岡県	愛媛県	熊本県	長崎県	その他
20.1%	14.8	14.7	11.7	6.4	32.3
(2018年産)					(農林水産省)

□(7) 世界遺産とその世界遺産が位置する都道府県の組み合わせとして正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。

ア 法隆寺－京都府 イ 百舌鳥・古市古墳群－大阪府

ウ 姫路城－奈良県 エ 紀伊山地の霊場と参詣道－滋賀県 ( )



# 定期テスト対策 Ⅲ 応用編 Ⅲ

単元8 近畿地方・  
単元9 中部地方

得点

／100点

教科書 P.192~219

実施時間のめやす⇒30分

1 近畿地方の特色についてまとめた次の表を見て、あとの問いに答えなさい。⇨教科書P.192~205 (各6点)

地形	地形によって、北部・中部・南部に分けることができる。北部や南部には <sup>a</sup> 山地が、中部には平野や盆地が広がっている。
人口	<sup>b</sup> 京阪神大都市圏が広がり、人口が集中している。都心部と郊外は、主に□で結ばれている。
産業	<sup>c</sup> 阪神工業地帯では重化学工業がさかん。 <sup>d</sup> 伝統産業が受けつがれている。京都市の周辺では近郊農業が行われている。
歴史・観光	<sup>e</sup> 平城京などの都が置かれ、古くから日本の中心地として発展した。 <sup>e</sup> 古い街なみや重要文化財も数多く残されている。

□(1) 下線部<sup>a</sup>について、次の文中の□①・②にあてはまる語句を、あとの〔 〕から選んで書きなさい。

近畿地方の南部には、□①山地がちなっている。□①山地では林業がさかんで、<sup>よしの</sup>吉野□②や<sup>おわせ</sup>尾鷲ひのきなどの品質の高い木材の生産が行われている。

〔 紀伊 丹波 杉 いちょう 〕 ①( ) ②( )

□(2) 下線部<sup>b</sup>の郊外には、1950年代以降、<sup>だいきほ</sup>大規模な住宅地やニュータウンの建設が進んだ。これらのニュータウンが現在抱えている問題を、簡単に書きなさい。

( )

□(3) 表中の□にあてはまるものを、次から選び、記号で答えなさい。

ア 高速道路 イ 飛行機 ウ バス エ 鉄道 ( )

□(4) 下線部<sup>c</sup>の阪神工業地帯について述べた文として適切なものを、次から選び、記号で答えなさい。

ア 世界的な技術をもつ中小企業が活躍している。

イ 明治時代に官営工場が置かれたことをきっかけに発展した。

ウ 自動車工場やその関連工場が集まっている。

エ 交通網の発達とともに工場が進出し、現在は製造品出荷額が日本一である。 ( )

□(5) 下線部<sup>d</sup>について、次の①・②の伝統的工芸品の産地として適切な府県を、あとからそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① <sup>にしじんおり</sup>西陣織 ② <sup>あかはだやき</sup>赤膚焼

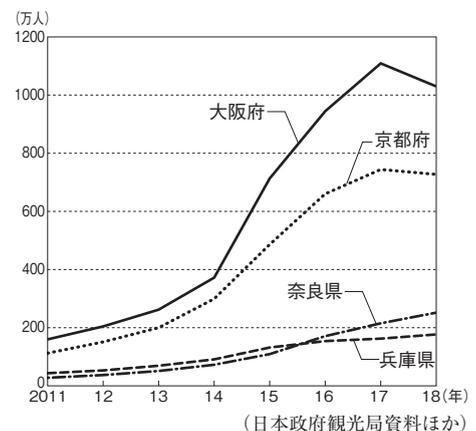
ア 大阪府 イ 滋賀県 ウ 京都府 エ 奈良県 ①( ) ②( )

□(6) 右のグラフは、4府県の外国人観光客数の移り変わりを示している。近年、近畿地方各府県で外国人観光客向けのガイドの育成やツアーの実施などを行っている理由を、右のグラフを参考にして、簡単に書きなさい。

( )

□(7) 下線部<sup>e</sup>について、奈良県奈良市の「ならまち」地区では、歴史的建造物である町家の修繕費の一部を市が負担している。この目的を、「景観」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

( )



2 次の問いに答えなさい。⇨教科書P.206～219

((2)各3点, 他各5点)

- (1) 次のア～ウは、右の地図中のA～Cのいずれかの都市の1月と7月の気温と降水量を示している。Aの都市にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。また、選んだ理由を簡単に書きなさい。

	気温(℃)		降水量(mm)	
	1月	7月	1月	7月
ア	-0.4	23.6	35.9	138.4
イ	6.0	25.8	57.0	190.0
ウ	2.4	24.3	186.0	192.1

(「理科年表」)

記号( )

理由 ( )



- (2) 地図中の濃尾平野について述べた次の文中の□①・②にあてはまる語句を書きなさい。

木曾川・長良川・揖斐川が流れる濃尾平野では、昔からたびたび□①の被害を受けてきた。そのため、村や水田を堤防で囲む□②をつくることによって、水害を防ごうとした。

①( ) ②( )

- (3) 中京工業地帯で重化学工業がさかんな理由を、「輸送」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

( )

- (4) 東海工業地域に位置する都市名と、その都市で生産がさかんな工業製品の組み合わせとして正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。

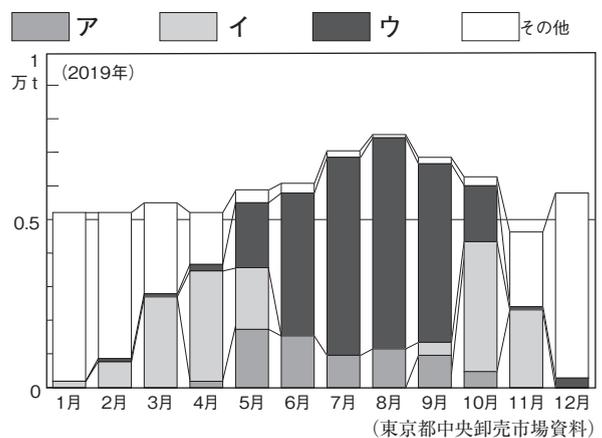
ア 瀬戸市-窯業    イ 四日市市-化学    ウ 豊田市-自動車    エ 浜松市-楽器・オートバイ

( )

- (5) 右のグラフは、東京都中央卸売市場におけるレタスの県別入荷量を示しており、グラフ中のア～ウには、長野県、群馬県、茨城県のいずれかがあてはまる。長野県にあてはまるものを、ア～ウから選び、記号で答えなさい。また、長野県のレタスの農業の特色を、簡単に書きなさい。

記号( )

特色 ( )



- (6) 北陸地域で、伝統産業や地場産業が発展した理由を、簡単に書きなさい。

( )

- (7) 東海地域の産業の特色について述べた次の文中の□にあてはまる語句を書きなさい。

東海地域は、三大都市圏の間にあり、□を利用すれば、日本各地へ早く輸送することができる。

( )